



家庭数 令和8年1月9日（金）

学校だより 第20号

校長 山下 恵子

# 高槐だより

高槐小学校学校教育目標  
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

高槐っ子スローガン



- ・あいさつで心通わす
- ・全力を出し切ってがんばる
- ・お互いを支える思いやりをもつ
- ・自分の、友だちの、命を守る



子ども

**子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者 地域にとって「預けてよかった」学校 信頼のおける学校を目指し**

**あけまして おめでとうございます。**

**本年も、どうぞよろしくお願ひします。**

8日、後期後半が始まりました。数名、風邪でお休みの児童もいましたが、皆が元気に後半を迎えたことを、うれしく思っております。充実した冬休みを、過ごされたでしょうか。

さて、今年は「丙午」の年です。60年に一度巡ってくる年です。「丙」は火を表し、力強くエネルギーッシュな年として、大きな決断や新しい挑戦に大変良い年だそうです。「午」は、「力強い前進と飛躍」の年だとされています。馬は、後ろに戻らず力強く前に進む姿から「前進」「勝負運」「出世」の象徴とされます。また「神様の使い」「交通の神」として、神社に奉納される「絵馬」の由来にもなり、旅や交通安全、良縁の神様としても崇拝されています。縁起の良い言葉としてよくつかわれている「うまくいく」は、馬が9頭いて全てうまくいくという語呂合わせ「馬九行久」で、親しまれています。

子どもたちは、これから困難なことも、難しいこともあるかもしれません。この1年をどんな風に過ごすのか、1年間の自分をイメージして、チャレンジ精神で突き進んでほしいと願っています。この話を子どもたちに伝えました。後期後半はとても短く、この短い学期を、一日一日大切に過ごしてほしいと思います。そして、子どもたちの大いなる挑戦と成長に期待したいと思います。

後期後半も、保護者や地域の皆様にご理解ご協力を得ながら、頑張ります。どうぞ、よろしくお願ひします。

## 後期後半、今年度に向けての抱負は・・・

黒板には、登校する子どもたちを、担任の言葉とかわいらしい干支の絵や今年の抱負が出迎えていました。



1年

後半初めのそれぞれの学級では、冬休みの出来事を発表し合ったり、後半の目標を考えたり、手づくりのおみくじで運勢を占ったり、体育館でゲームをしたりと、様々に楽しんでいました。子どもたちと新年の抱負や、後期後半の目標など話し合っていました。

いくつか、今年の抱負や目標を紹介します。



1年女子・・漢字を頑張って覚える。

5年男子・・最高学年として、1年生の世話を頑張りたい。

2年女子・・時間をみて、次の学習の準備をする。 6年女子・・委員長として、残された仕事を頑張る。

3年男子・・けんかをしない。一日1回は手を挙げる。

4年女子・・上級生に向けて、はじまりの時間を守って、勉強を頑張る。



○○先生・・野球の試合をたくさん見に行く。

○○先生・・新しいことに挑戦する。（司書教諭の免許を取る）

○○先生・・1か月に1回、庭の掃除をする。

○○先生・・日本語能力テストに合格する。

冬休み出来事bingoゲーム  
自分の出来事と友達の出来事が同じにな  
ったらbingo。（4年）



手づくりおみくじ  
つくったおみくじで、友達どう  
し運試しをしよう。（5年）